

10月の天候

2018年（平成30年）10月の特徴：

北日本は気温がかなり高く、沖縄・奄美ではかなり低かった。

北日本では、上旬や下旬に南から暖かい空気が流れ込んで気温がかなり高くなり、月平均気温もかなり高かった。一方、沖縄・奄美では、北から冷たい空気が流れ込みやすく、月平均気温の平年差は-1.1 とかなり低く、10月としては1986年（平年差-1.1）以来32年ぶりの低さとなった。

東・西日本太平洋側では、降水量が少なかった。

秋雨前線に伴う活発な雨雲は南海上に離れて位置し、南から湿った空気が流れ込みにくかったため、月降水量は東日本太平洋側でかなり少なく、西日本太平洋側でも少なかった。

北海道地方と沖縄・奄美では、降水量が多かった。

北海道地方では、主に上旬の台風第24号及び第25号から変わった低気圧に伴う大雨により、月降水量はかなり多かった。沖縄・奄美では、前線の影響を受けやすく、月降水量は多かった。

1 概況

9月終わりから10月上旬にかけては、台風第24号と第25号が相次いで日本付近に接近した。1日には、台風第24号が本州から北海道南東海上を北東に進み、東日本で記録的な暴風となったほか、北日本太平洋側を中心に大雨となった。また、台風第25号は、4日から6日にかけて沖縄地方から九州の西を経て日本海を北上、その後温帯低気圧に変わっても強い勢力を維持して7日に北海道地方を通過した。この影響で、西日本や北海道地方を中心に大雨となり、九州や東北地方を中心に記録的な暴風となった所もあった。その後は、全国的に天気は数日の周期で変化した。北日本の月降水量は、北海道地方では上旬の台風第24号及び第25号から変わった低気圧に伴う大雨の影響でかなり多かったが、東北地方では平年並だった。東・西日本太平洋側では、秋雨前線に伴う活発な雨雲は南海上に離れて位置して南から湿った空気が流れ込みにくかったため、月降水量は東日本太平洋側でかなり少なく、西日本太平洋側でも少なかった。沖縄・奄美では、上旬から中旬にかけて前線の影響を受けやすく、月降水量は多かった。気温は、北・東・西日本の上旬は、本州の南東海上で太平洋高気圧が強いことや相次ぐ台風の通過に伴って暖かい空気が流れ込み、かなりの高温となった。特に6日には三条（新潟県）で日最高気温が36.0で10月として歴代全国1位の高温となるなど、上旬の中頃は、東日本と西日本日本海側を中心に台風による暖かい空気の流入に加えてフェーン現象の影響で顕著な高温となった。北・東日本では、下旬にも南から暖かい空気が流れ込んで気温が高くなり、月平均気温は北日本でかなり高く、東日本でも高かった。一方、西日本では中旬に冷たい空気が流れ込んで低温となり、月平均気温は平年並となった。沖縄・奄美では、月を通して北から冷たい空気が流れ込みやすく、月平均気温の平年差は-1.1 とかなり低く、10月としては1986年（平年差-1.1）以来32年ぶりの低さとなった。

2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

(1) 平均気温

北日本でかなり高く、東日本で高かった。横浜(神奈川県)など4地点で10月の月平均気温高い方から1位タイの値を記録した。一方、沖縄・奄美ではかなり低かった。西日本は平年並だった。

(2) 降水量

東日本太平洋側でかなり少なく、西日本太平洋側で少なかった。一方、北日本日本海側ではかなり多く、北日本太平洋側と沖縄・奄美で多かった。東・西日本日本海側は平年並だった。

(3) 日照時間

北日本日本海側と西日本太平洋側で多かった。一方、沖縄・奄美では少なかった。北日本太平洋側と東日本、西日本日本海側は平年並だった。

地域平均平年差(比)と階級(2018年10月)

	気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	1.2 (+)*	132 (+) 日 126 (+)* 太 136 (+)	105 (+) 日 106 (+) 太 104 (0)	北海道	1.2 (+)*	163 (+)* 日 132 (+) 才 225 (+)* 太 169 (+)*	105 (+) 日 107 (+) 才 97 (0) 太 105 (0)
				東北	1.2 (+)	92 (0) 日 116 (+) 太 75 (-)	105 (0) 日 104 (+) 太 106 (+)
東日本	1.1 (+)	51 (-)* 日 98 (0) 太 39 (-)*	105 (0) 日 101 (0) 太 106 (0)	関東甲信	1.5 (+)*	40 (-)*	105 (0)
				北陸	0.7 (+)	98 (0)	101 (0)
西日本	0.0 (0)	62 (-) 日 72 (0) 太 55 (-)	106 (+) 日 99 (0) 太 112 (+)	東海	0.8 (+)	36 (-)*	107 (+)
				近畿	0.6 (0)	45 (-) 日 65 (-) 太 38 (-)	111 (+) 日 105 (0) 太 113 (+)
				中国	0.3 (0)	61 (-) 陰 69 (-) 陽 50 (-)	99 (0) 陰 93 (-) 陽 107 (+)
				四国	0.2 (0)	46 (-)	113 (+)
				九州北部	-0.3 (0)	74 (0)	100 (0)
				九州南部 ・奄美	-0.7 (-) 本 -0.6 (-) 奄 -1.0 (-)*	80 (0) 本 81 (0) 奄 78 (0)	112 (+) 本 113 (+) 奄 109 (+)
沖縄・奄美	-1.1 (-)*	145 (+)	95 (-)	沖縄	-1.1 (-)*	172 (+)	90 (-)

階級表示 - :低い(少ない) 0:平年並 +:高い(多い)

*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)

才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美

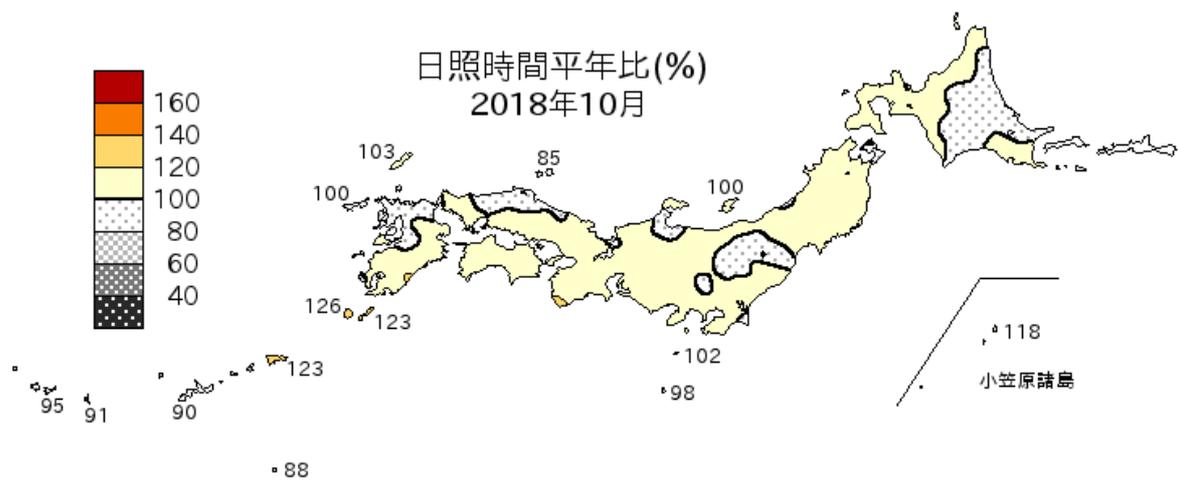
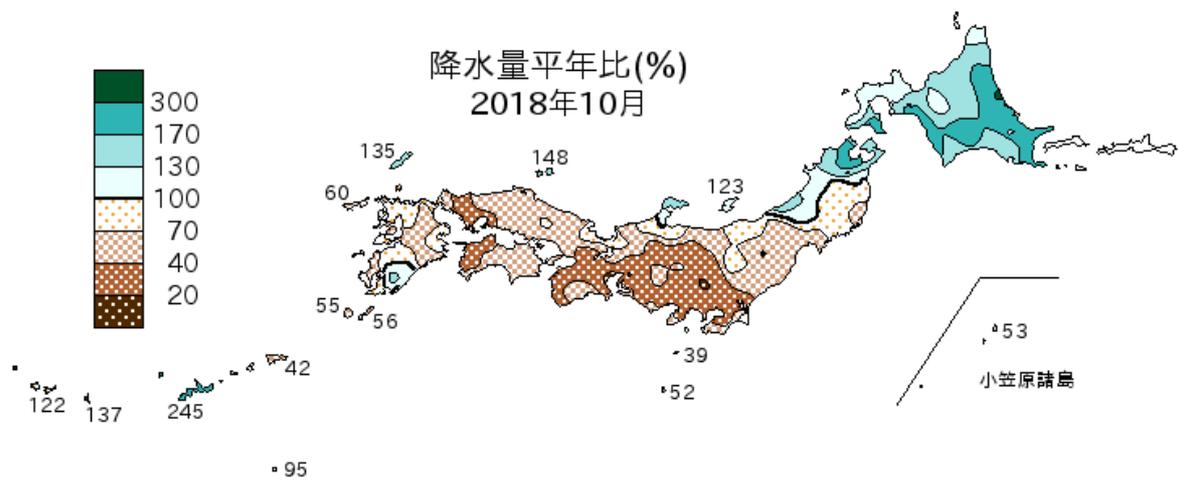
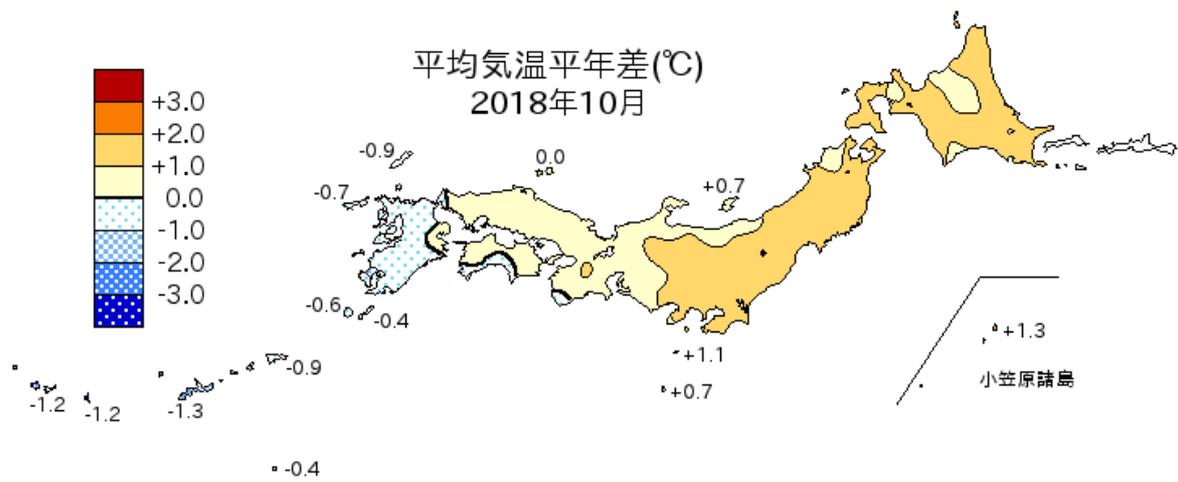
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は153地点である。

・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981~2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981~2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2018年10月）



3 旬別の天候経過

上 旬：9月終わりから10月上旬にかけては、台風第24号と第25号が相次いで日本付近に接近した。1日には、台風第24号が本州から北海道南東海上を北東に進み、東日本で記録的な暴風となったほか、北日本太平洋側を中心に大雨となった。また、台風第25号は、4日から6日にかけて沖縄地方から九州の西を経て日本海に北上、その後温帯低気圧に変わっても強い勢力を維持して7日に北海道地方を通過した。この影響で、西日本や北海道地方を中心に大雨となり、九州や東北地方を中心に記録的な暴風となった所もあった。旬降水量は、沖縄・奄美では台風の影響で、北日本太平洋側では台風や低気圧の影響で、かなり多かった。一方、東日本では台風や湿った空気の影響を受けにくく、旬降水量は少なかった。気温は、北・東・西日本では、本州の南東海上で太平洋高気圧が強いことや相次ぐ台風の通過に伴って暖かい空気が流れ込み、旬平均気温はかなり高かった。特に6日には、三条（新潟県）で日最高気温が36.0で10月として歴代全国1位の高温となるなど、旬の中頃は、東日本と西日本日本海側を中心に台風による暖かい空気の流入に加えてフェーン現象の影響で顕著な高温となった。一方、沖縄・奄美では、北からの冷たい空気が流れ込みやすく、旬平均気温は低かった。

旬平均気温は、北・東・西日本でかなり高かった。一方、沖縄・奄美で低かった。

旬降水量は、北日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり多く、北日本日本海側で多かった。一方、東日本で少なかった。西日本では平年並だった。

旬間日照時間は、東日本太平洋側でかなり多く、西日本太平洋側で多かった。一方、西日本日本海側で少なかった。北日本、東日本日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。

中 旬：北日本から西日本では天気は数日の周期で変化したが、北日本では高気圧に覆われやすく、晴れた日が多かった。一方、西日本の南海上から東日本の南岸には前線が位置しやすく、前線に近かった東日本太平洋側では曇りや雨の日が多く、旬間日照時間はかなり少なかった。沖縄・奄美でも、前線の影響を受けて曇りや雨の日が多く、旬降水量はかなり多く、旬間日照時間はかなり少なかった。また、西日本と沖縄・奄美では、北から冷たい空気が流れ込みやすく、旬平均気温は低かった。特に、沖縄・奄美では、旬平均気温の平年差が-1.9とかなり低く、10月中旬として2位の低温となった（統計開始は1961年、なお1位は1965年で平年差-2.2）。

旬平均気温は、沖縄・奄美でかなり低く、西日本で低かった。北・東日本では平年並だった。

旬降水量は、沖縄・奄美でかなり多く、東日本日本海側で多かった。一方、北日本日本海側と西日本太平洋側で少なかった。北・東日本太平洋側と西日本日本海側では平年並だった。

旬間日照時間は、東日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり少なかった。北・西日本と東日本日本海側では平年並だった。

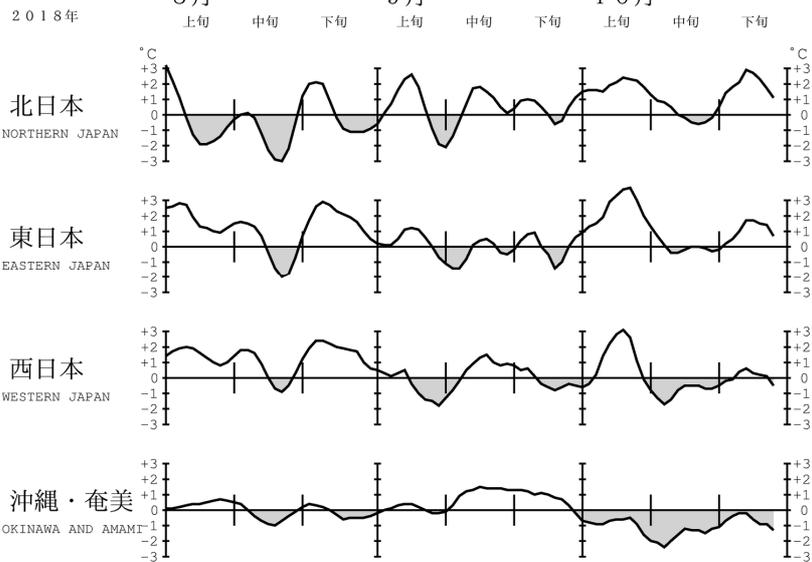
下 旬：旬の終わりに北・東日本の日本海側で気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨となったほか、全国的に高気圧に覆われやすかった。また、北・東日本では、旬の中頃にかけて南から暖かい空気が流れ込みやすく、旬平均気温は北日本でかなり高く、東日本でも高かった。

旬平均気温は、北日本でかなり高く、東日本で高かった。一方、沖縄・奄美で低かった。西日本では平年並だった。

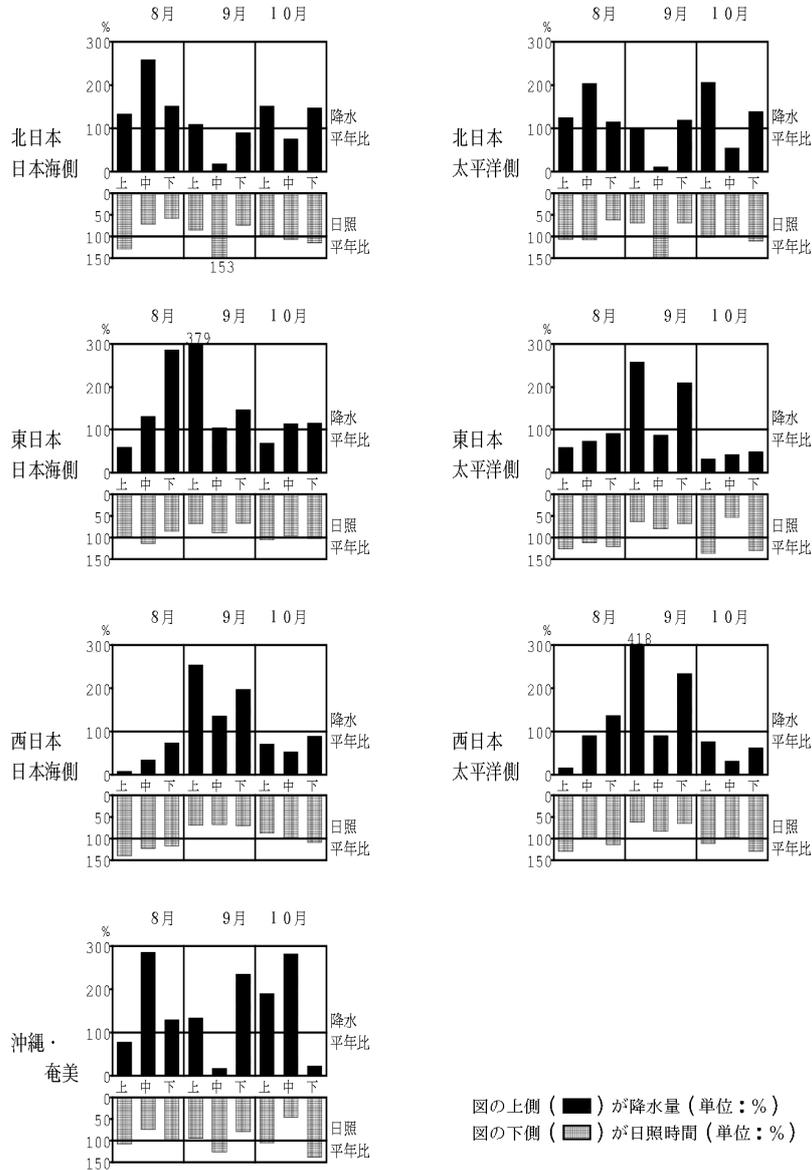
旬降水量は、北日本と東日本日本海側で多かった。一方、東日本太平洋側と沖縄・奄美で少なかった。西日本では平年並だった。

旬間日照時間は、東日本太平洋側でかなり多く、北日本、西日本太平洋側と沖縄・奄美で多かった。東・西日本日本海側では平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

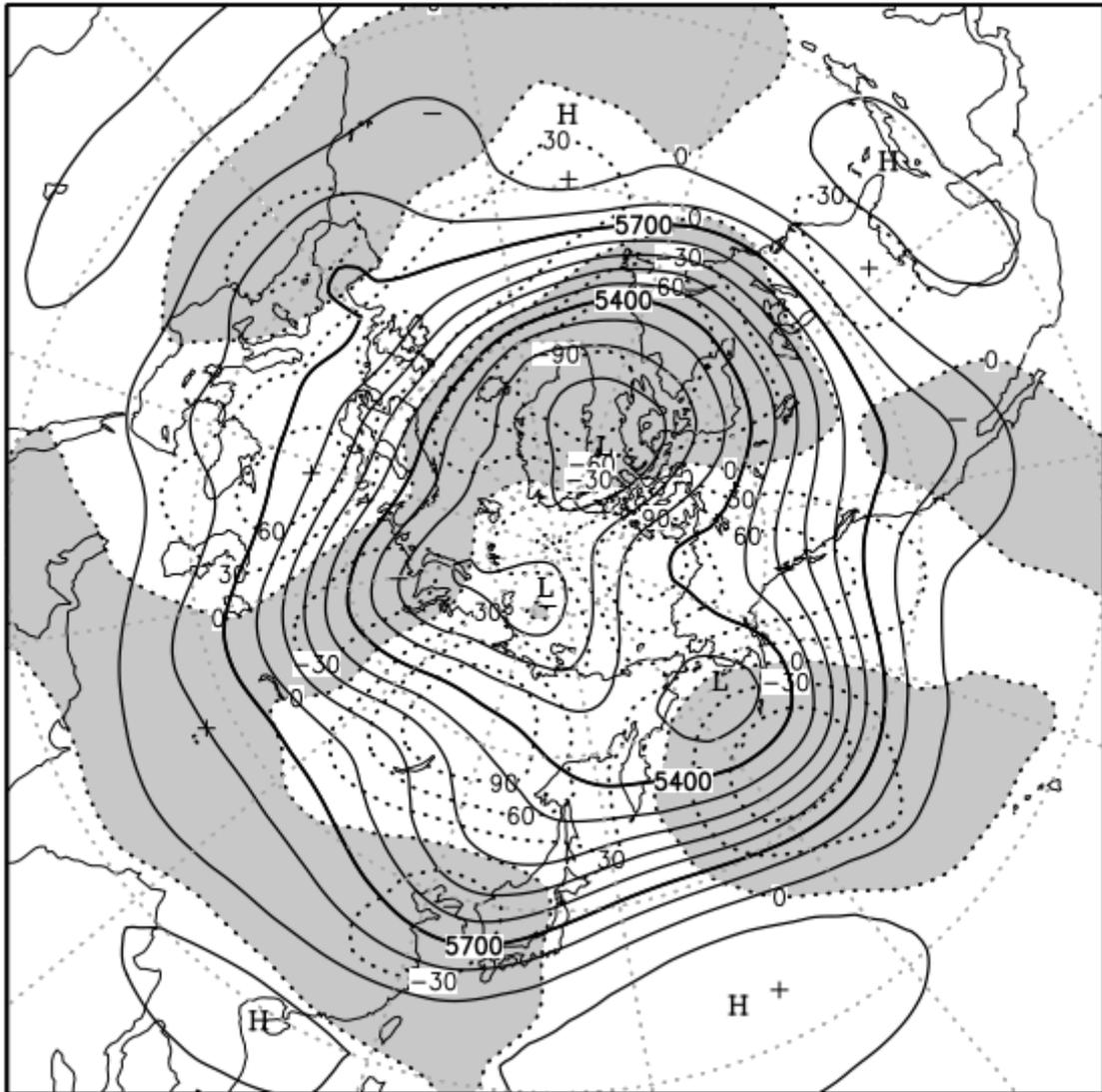


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：チベットの西から東シナ海にかけては帯状に高度が低く、上空の偏西風は平年より南よりを流れた。また、東シナ海付近では偏西風が南に蛇行して高度が特に低く、華中から沖縄・奄美付近には北から冷たい空気が流れ込みやすかった。一方、日本の東では偏西風が北に蛇行して高度が高く、北・東日本には南から暖かい空気が流れ込みやすかった。



2018年10月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2018年10月

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数			日照時間(平年比) 階級		
	()	()		(mm)	(%)		1mm	(h)	(%)			
札幌	13.0	(+1.2)	+	187.0	(172)	+*	16	161.4	(106)	+		
稚内	12.8	(+1.7)	+*	159.5	(119)	+	15	154.1	(113)	+		
北見枝幸	11.3	(+1.3)	+	181.0	(140)	+*	15	145.6	(99)			
旭川	10.1	(+0.9)	+	147.0	(141)	+*	17	127.2	(96)			
留萌	11.7	(+0.8)	+	222.5	(169)	+*	18	145.6	(113)	+		
羽幌	12.2	(+1.2)	+*	216.5	(140)	+	16	152.5	(118)	+		
岩見沢	11.7	(+1.1)	+	130.0	(120)	+	17	150.1	(102)			
倶知安	10.2	(+0.8)	+	155.5	(117)	+	18	148.8	(113)	+		
小樽	12.8	(+1.3)	+*	126.5	(97)		14	141.5	(97)			
寿都	13.0	(+1.1)	+*	175.0	(128)	+	19	135.1	(106)			
網走	11.9	(+1.3)	+*	153.0	(218)	+*	11	154.0	(96)			
紋別	11.6	(+1.3)	+*	227.0	(304)	+*	12	151.5	(97)			
雄武	10.6	(+1.1)	+	213.0	(239)	+*	10	148.5	(95)			
釧路	11.8	(+1.2)	+*	140.5	(149)	+	10	184.4	(102)			
根室	12.5	(+1.2)	+*	207.5	(195)	+*	9	172.0	(103)			
帯広	11.1	(+1.1)	+	130.5	(174)	+	10	158.5	(91)	-		
広尾	11.7	(+0.8)	+	256.0	(149)	+	14	162.8	(97)			
室蘭	13.9	(+1.3)	+*	117.0	(126)	+	15	196.6	(116)	+*		
小牧	12.6	(+1.3)	+*	198.5	(192)	+*	14	177.1	(109)	+		
浦河	13.3)	(+1.3)	+*	174.5)	(176)	+*	14	179.3)	(103)			
函館	13.9	(+1.7)	+*	191.5	(192)	+*	15	198.0	(118)	+*		
江差	14.7	(+1.3)	+*	129.5	(118)	+	15	156.5	(110)	+		
青森	14.2	(+1.1)	+	185.5	(179)	+*	13	154.5	(103)			
深浦	14.1	(+0.6)	+	260.0	(167)	+*	16	134.6	(103)			
むつ	13.7	(+1.3)	+*	150.5	(137)	+	13	156.1	(98)			
八戸	14.3	(+1.3)	+*	86.5	(99)		8	184.4	(114)	+		
秋田	15.3	(+1.3)	+*	178.5	(114)	+	12	157.1	(108)	+		
盛岡	13.6	(+1.5)	+*	72.5	(78)		10	162.3	(111)	+		
大船渡	15.2	(+1.2)	+*	130.0	(92)		8	154.5	(110)	+		
宮古	14.5	(+1.2)	+*	76.5	(61)		5	171.3	(110)	+		
仙台	16.5	(+1.3)	+*	68.0	(56)	-	9	157.5	(106)			
石巻	15.5	(+1.0)	+	69.5	(58)	-	7	159.5	(102)			
山形	14.9	(+1.3)	+	36.5	(40)	-	7	144.7	(110)	+		
新庄	14.0	(+1.3)	+	165.5	(106)		12	118.4	(113)	+		
酒田	16.1	(+1.0)	+	260.5	(144)	+	16	139.2	(98)			
福島	16.2	(+1.1)	+	69.5	(58)		7	131.6	(97)	-		
若松	14.9	(+1.4)	+	62.5	(62)	-	12	116.8	(96)			
白河	14.6	(+1.1)	+	94.0	(69)		7	138.8	(101)			
小名浜	17.7	(+1.3)	+*	71.0	(41)	-	6	168.3	(110)	+		
水戸	17.6	(+1.6)	+*	67.0	(40)	-	7	156.3	(110)	+		
館野(つくば)	17.8	(+1.8)	+*	47.0	(28)	-*	10	148.6	(109)	+		
宇都宮	17.7	(+1.6)	+*	69.5	(47)	-	7	149.8	(103)			
日光	10.2	(+1.1)	+	168.0	(83)		10	111.9	(87)	-		
前橋	18.1	(+1.6)	+*	26.0	(23)	-*	5	160.5	(100)			

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
熊谷	18.7	(+1.7)	+*	32.0	(22)	-*	7	154.6	(104)	
秩父	16.3	(+1.4)	+	28.0	(18)	-*	9	121.2	(92)	-
東京	19.1	(+1.6)	+*	61.5	(31)	-*	8	139.0	(106)	
大島	19.7	(+1.2)	+*	175.5	(53)	-	8	138.2	(101)	
三宅島	21.5	(+1.1)	+	149.5	(39)	-*	10	111.0	(102)	
八丈島	21.4	(+0.7)	+	240.0	(52)	-	18	105.1	(98)	
父島	27.5	(+1.3)	+*	69.5	(53)	-	11	210.5	(118)	+*
千葉	19.7	(+1.7)	+*	65.5	(35)	-	7	141.5	(104)	
銚子	20.7	(+2.0)	+*	213.0	(91)	-	12	136.8	(97)	
館山	19.6	(+1.5)	+*	124.0	(56)	-	10	150.7	(109)	+
勝浦	19.7	(+1.4)	+*	112.0	(41)	-*	7	144.1	(103)	
横浜	19.7	(+1.7)	+*	64.0	(31)	-*	8	152.1	(108)	+
長野	15.1	(+1.2)	+	31.0	(37)	-	8	166.9	(110)	+
松本	15.0	(+1.8)	+*	26.5	(26)	-*	6	183.7	(115)	+
諏訪	14.3	(+1.4)	+	49.0	(44)	-	8	186.7	(116)	+*
軽井沢	11.1	(+1.1)	+	36.5	(30)	-*	8	151.6	(107)	
飯田	15.3	(+0.9)	+	55.5	(42)	-	13	161.8	(107)	+
甲府	18.1	(+1.6)	+	28.5	(23)	-*	8	191.0	(119)	+
河口湖	13.5	(+1.1)	+	64.5	(36)	-	11	147.5	(108)	+
静岡	20.0	(+1.1)	+	63.0	(32)	-	8	175.1	(109)	+
浜松	19.6	(+0.7)	+	54.5	(33)	-*	8	181.1	(111)	+
御前崎	20.2	(+0.8)	+	120.5	(57)	-	5	169.1	(103)	
三島	19.3	(+1.3)	+*	60.0	(33)	-*	9	170.3	(113)	+
石廊崎	20.2	(+0.9)	+	96.0	(55)	-	6	187.7	(115)	+
網代	19.4	(+1.1)	+	55.5	(29)	-*	9	142.2	(109)	+
名古屋	18.9	(+0.8)	+	23.5	(18)	-*	8	179.8	(106)	+
伊良湖	19.2	(+0.6)		86.5	(53)	-	12	176.8	(106)	+
岐阜	18.9	(+0.8)	+	48.0	(38)	-	7	181.9	(104)	
高山	14.0	(+1.1)	+	47.0	(35)	-*	10	130.3	(104)	
津	18.9	(+0.6)	+	22.0	(15)	-*	6	173.5	(105)	+
上野	16.7	(+0.6)	+	33.0	(29)	-*	9	155.8	(108)	+
尾鷲	18.7	(+0.4)		237.0	(60)	-	11	151.8	(107)	
四日市	17.5	(+0.6)	+	27.0	(18)	-*	9	160.1	(102)	
新湊	17.2	(+0.9)	+	154.0	(96)		16	141.6	(101)	
相川	17.6	(+0.7)	+	154.0	(123)	+	14	152.4	(100)	
高田	16.8	(+0.8)	+	123.0	(58)	-*	11	144.8	(108)	+
富山	17.1	(+0.7)	+	153.0	(95)		16	130.2	(91)	-
伏木	17.0	(+0.4)		173.5	(113)	+	18	137.8	(95)	
金沢	17.8	(+0.7)	+	153.5	(87)		12	153.1	(102)	
輪島	16.4	(+0.5)	+	248.5	(159)	+*	16	148.7	(105)	

地点名	平均气温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
福井	17.4	(+0.8)	+	91.5	(63)	-	16	168.0	(111)	+
	敦賀	18.1	(+0.5)		118.5	(88)		14	142.3	(98)
彦根	17.9	(+0.8)	+	60.5	(52)	-	9	170.4	(104)	
京都	18.7	(+0.9)	+	35.5	(29)	-*	9	170.7	(108)	+
	舞鶴	16.9	(+0.4)		114.5	(79)		11	140.4	(108)
大阪	19.7	(+0.7)	+	24.0	(21)	-*	7	198.7	(121)	+*
神戸	19.9	(+0.6)		47.0	(48)	-	7	200.7	(118)	+*
	豊岡	16.7	(+0.6)	+	101.0	(63)	-	14	122.1	(104)
姫路	17.9	(+0.6)		49.0	(52)	-	7	194.5	(113)	+*
	洲本	18.2	(+0.3)		81.5	(62)		8	170.1	(102)
奈良	18.0	(+1.4)	+*	34.0	(31)	-*	9	169.5	(110)	+
和歌山	19.5	(+0.7)	+	32.0	(26)	-	7	188.4	(110)	+
	潮岬	20.0	(-0.2)		86.0	(35)	-	12	196.4	(121)
岡山	18.2	(+0.1)		40.0	(49)	-	6	198.8	(115)	+*
	津山	15.8	(+0.4)		63.0	(73)		8	170.5	(110)
広島	18.5	(+0.2)		35.0	(40)	-	7	179.4	(99)	
	呉	19.0	(+0.3)		29.0	(35)	-	6	187.0	(105)
福山	17.8	(+0.4)		42.5	(54)	-	8	191.5	(107)	+
松江	17.4	(+0.6)		56.5	(47)	-*	13	152.6	(97)	
	西郷	16.5	(0.0)		169.5	(148)	+	15	136.2	(85)
浜田	17.6	(+0.2)		54.5	(53)	-	11	155.0	(92)	-
鳥取	17.3	(+0.6)	+	90.0	(62)	-	14	145.0	(98)	
	米子	17.4	(+0.4)		43.5	(34)	-*	11	148.1	(93)
境	17.7	(+0.4)		93.0	(72)		13	148.7	(93)	-
徳島	19.3	(+0.4)		78.5	(54)		10	180.0	(108)	+
高松	19.1	(+0.7)	+	43.5	(42)	-	8	181.8	(107)	
	多度津	19.3	(+0.8)	+	51.0	(55)	-	8	197.6	(114)
松山	19.1	(+0.4)		34.5	(36)	-	6	193.1	(109)	+
	宇和島	18.9	(+0.1)		41.5	(37)	-	6	192.0	(110)
高知	19.2	(-0.1)		84.0	(51)	-	9	203.8	(112)	+
	宿毛	19.2	(0.0)		54.5	(38)	-	7	214.1	(117)
清水	20.5	(-0.5)		119.0	(52)	-	6	220.0	(120)	+*
	室戸岬	19.4	(0.0)		93.0	(46)	-	6	207.1	(116)
山口	17.2	(+0.1)		30.0	(38)	-	6	172.2	(104)	
	下関	19.1	(-0.3)		62.0	(88)		6	174.8	(98)
萩	17.4	(+0.1)		34.5	(37)	-	7	163.7	(102)	
福岡	19.1	(-0.1)		59.5	(81)		7	172.2	(97)	
	飯塚	17.3	(-0.1)		44.0	(59)		6	165.5	(95)

地名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)
大分	18.9	(+0.3)	92.5	(77)	6	174.3	(104)
日田	16.9	(-0.2)	49.5	(64)	7	170.5	(103)
長崎	19.1	(-0.6)	52.0	(61)	5	181.2	(100)
厳原	17.5	(-0.9)	132.5	(135)	5	167.7	(103)
平戸	18.4	(-0.5)	59.0	(62)	6	169.5	(95)
佐世保	19.2	(-0.5)	78.5	(90)	6	188.7	(98)
雲仙岳	14.1	(-0.9)	105.5	(89)	8	154.2	(108)
福江	18.6	(-0.7)	65.0	(60)	6	179.6	(100)
佐賀	18.5	(-0.1)	61.0	(81)	5	188.2	(99)
熊本	18.5	(-0.6)	52.5	(66)	7	182.0	(96)
人吉	16.9	(-0.5)	89.5	(96)	7	168.2	(101)
牛深	20.0	(-0.8)	68.0	(83)	7	195.8	(101)
宮崎	19.3	(-0.1)	208.5	(115)	6	215.2	(122)
延岡	18.4	(-0.3)	116.0	(64)	6	200.5	(113)
都城	18.2	(-0.4)	170.0	(147)	6	197.1	(112)
油津	19.8	(-0.7)	180.0	(92)	9	188.8	(115)
鹿児島	20.1	(-1.1)	53.5	(53)	7	194.5	(104)
阿久根	19.1	(-0.6)	55.5	(64)	9	197.1	(104)
枕崎	19.5	(-0.9)	78.5	(80)	7	183.5	(99)
屋久島	21.3	(-0.6)	164.5	(55)	8	150.6	(126)
種子島	21.5	(-0.4)	94.0	(56)	7	192.1	(123)
名瀬	22.8)	(-0.9)	98.0)	(42)	9)	138.8	(123)
沖永良部	23.6	(-1.2)	179.0	(113)	11	163.7	(94)
那覇	23.9	(-1.3)	375.0	(245)	11	151.8	(90)
名護	23.5	(-1.3)	296.0	(196)	10	143.2	(85)
久米島	23.9	(-1.1)	292.5	(211)	11	149.0	(89)
宮古島	24.2	(-1.2)	213.5	(137)	13	140.1	(91)
石垣島	24.7	(-1.2)	250.5	(122)	16	150.2	(95)
西表島	24.4	(-0.7)	312.5	(149)	18	133.8	(92)
与那国島	24.6	(-0.8)	326.0	(143)	15	113.0	(83)
南大東島	25.1	(-0.4)	157.5	(95)	9	159.1	(88)

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い(多い) : 平年並 - : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+ -」に*を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが、]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「x」とした。

6 順位更新表 2018年10月

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温	平年差	これまでの最高 (西暦年)	開始年	平年値
1	熊谷	18.7 =	+1.7	18.7 (1994)	1897	17.0
	銚子	20.7 =	+2.0	20.7 (1994)	1887	18.7
	横浜	19.7 =	+1.7	19.7 (1994)	1896	18.0
	父島	27.5 =	+1.3	27.5 (2017)	1968	26.2
2	稚内	12.8	+1.7	13.3 (1990)	1938	11.1
	小樽	12.8 =	+1.3	13.0 (1998)	1943	11.5
	根室	12.5 =	+1.2	12.7 (2005)	1879	11.3
	江差	14.7	+1.3	15.1 (1998)	1941	13.4
	函館	13.9 =	+1.7	14.0 (1998)	1872	12.2
	千葉	19.7 =	+1.7	19.9 (1998)	1966	18.0
3	釧路	11.8 =	+1.2	12.4 (2012)	1910	10.6
	浦河	13.3 =	+1.3	13.6 (1979)	1927	12.0
	紋別	11.6	+1.3	12.0 (2005)	1956	10.3
	前橋	18.1 =	+1.6	18.3 (1994)	1897	16.5
	館野	17.8 =	+1.8	18.0 (1998)	1921	16.0

月平均気温低い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温	平年差	これまでの最低 (西暦年)	開始年	平年値
2	沖永良部	23.6	-1.2	23.5 (1986)	1969	24.8

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
2	留萌	222.5	169	228.0 (1997)	1943	131.3
3	紋別	227.0	304	253.0 (2015)	1956	74.7

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
2	津	22.0	15	13.9 (1891)	1889	150.7
	四日市	27.0	18	18.0 (1997)	1966	148.2
	大阪	24.0	21	7.7 (1891)	1883	112.3

3	軽井沢	36.5	30	5.5 (1997)	1925	119.9
	名古屋	23.5	18	9.5 (1997)	1890	128.3

月間日照時間多い方からの順位更新

3位以内はなし

月間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
 平年値とは 1981～2010 年の 30 年間の値を平均したものである。

本資料に関連した各地点の所在地等の情報は、気象庁ホームページに掲載しています。

ホーム > 各種データ・資料 > 過去の気象データ検索 > 利用される方へ > 地上気象観測地点一覧

<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/chiten/sindex2.html>

(注意)

当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。

また、最新のデータを追加した上で、毎月 15 日頃に気象庁ホームページの「日本の天候 (<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/>)」で詳しく解説しています。